

眼 科

高齢化社会において、白内障や緑内障、加齢黄斑変性などの眼科疾患を有する患者は増加傾向である。視機能を改善し、より快適な生活を送るために、外科的治療（手術）や内科的治療（点眼、内服などの治療）、レーザー治療などを行っている。検査から治療までを眼科内で行うことが多く、一連の流れを理解し経験することを目標とする。

【実習内容】

- 1) 患者および家族と良好な対人関係を築いて診療を進める。
- 2) 必要な検査を取捨選択し検査を行い、病態の把握および治療を計画する。
- 3) 基本的な検査（細隙灯顕微鏡、眼底検査、視野検査）を行う。
- 4) 顕微鏡手術の見学および助手を行い、外科的治療を学ぶ。
- 5) 豚の眼を用いて実習を行い白内障手術を理解する。

【週間スケジュール】

	午前	午後
月	外来(検査)	診察(細隙灯、眼底検査)
火	手術	手術
水	外来(検査)	診察(細隙灯、眼底検査)
木	外来(検査)	手術
金	外来(検査)	診察(細隙灯、眼底検査)

いずれかの午後：豚眼実習

【評価】

- 1) 指導医による医療者としての行動・態度(40点)
- 2) 患者とのコミュニケーション(15点)
- 3) 当科領域に関する知識・理解度(15点)
- 4) 手術室での行動・態度(15点)
- 5) カルテ内容の評価(15点)